

S1C17 マニュアル 正誤表

| 項目 目次 | | | |
|--|-----------|----------------------|-----|
| 対象マニュアル | 発行 No. | 項目 | ページ |
| S1C17M30/M31/M32/M33/M34 テクニカルマニュアル | 413495503 | 目次 1 概要 1.3 端子 | ii |
| ii ページ、目次、1 概要、1.3 端子 | | | |
| (誤) 1.3.4 S1C17M33 端子配置図(TQFP14-80PIN) | | | |
| (正) 1.3.4 S1C17M33 端子配置図(QFP14-80PIN) | | | |

S1C17 マニュアル 正誤表

| 項目 16ビット PWM タイマ(T16B) | | | |
|--|-----------|-------------|------|
| 対象マニュアル | 発行 No. | 項目 | ページ |
| S1C17W03/W04 テクニカルマニュアル | 412924901 | 15.4.1 初期設定 | 15-4 |
| S1C17W12/W13 テクニカルマニュアル | 413520102 | 15.4.1 初期設定 | 15-4 |
| S1C17W14/W16 テクニカルマニュアル | 412910202 | 15.4.1 初期設定 | 15-4 |
| S1C17W15 テクニカルマニュアル | 412645604 | 15.4.1 初期設定 | 15-4 |
| S1C17W18 テクニカルマニュアル | 413129503 | 15.4.1 初期設定 | 15-4 |
| S1C17W22/W23 テクニカルマニュアル | 412690303 | 15.4.1 初期設定 | 15-4 |
| S1C17W34/W35/W36 テクニカルマニュアル | 413237402 | 15.4.1 初期設定 | 15-4 |
| S1C17M10 テクニカルマニュアル | 413180101 | 16.4.1 初期設定 | 16-4 |
| S1C17M12/M13 テクニカルマニュアル | 413454201 | 14.4.1 初期設定 | 14-4 |
| S1C17M20/M21/M22/M23/M24/M25 テクニカルマニュアル | 413556901 | 15.4.1 初期設定 | 15-4 |
| S1C17M30/M31/M32/M33/M34 テクニカルマニュアル | 413495503 | 15.4.1 初期設定 | 15-4 |
| S1C17M40 テクニカルマニュアル | 413895101 | 15.4.1 初期設定 | 15-4 |
| S1C17F63 テクニカルマニュアル | 413942801 | 15.4.1 初期設定 | 15-4 |

(誤)

コンパレータモード時の初期設定

1. T16B Ch. *n*動作クロックを設定する。
2. T16B *n*CTL. MODENビットを1に設定する。(T16B動作イネーブル)
3. T16B *n*CCCTL0およびT16B *n*CCCTL1レジスタの以下のビットを設定する。
 - T16B *n*CCCTL*m*. CCMDビットを0に設定* (コンパレータモードに設定)
 - T16B *n*CCCTL*m*. CBUFMD[2:0]ビット (コンペアバッファの設定)* コンパレータ/キャプチャ回路は、ペア(回路0&1、2&3、4&5)の一方をキャプチャモードに設定することも可能です。

TOUT *nm*出力を使用する場合は以下のビットも設定する。

 - T16B *n*CCCTL*m*. TOUTMTビット (波形生成信号の選択)
 - T16B *n*CCCTL*m*. TOUTMD[2:0]ビット (TOUT信号生成モードを選択)
 - T16B *n*CCCTL*m*. TOUTINVビット (TOUT信号極性の選択)
4. T16B *n*MCレジスタを設定する。(MAXカウンタデータを設定)
5. T16B *n*CCR0レジスタ、T16B *n*CCR1レジスタを設定する。(カウンタ比較値を設定)
6. 割り込みを使用する場合は以下のビットを設定する。
 - T16B *n*INTFレジスタの割り込みフラグに1を書き込み (割り込みフラグをクリア)
 - T16B *n*INTEレジスタの割り込みイネーブルビットを1に設定 (割り込みイネーブル)
7. T16B *n*CTLレジスタの以下のビットを設定する。
 - T16B *n*CTL. CNTMD[1:0]ビット (カウントアップ/ダウン動作の選択)
 - T16B *n*CTL. ONESTビット (ワンショット/リピート動作の選択)
 - T16B *n*CTL. PRESETビットを1に設定 (カウンタリセット)
 - T16B *n*CTL. RUNビットを1に設定 (カウント開始)

キャプチャモード時の初期設定

1. T16B Ch. *n*動作クロックを設定する。
2. T16B *n*CTL. MODENビットを1に設定する。(T16B動作イネーブル)
3. T16B *n*CCCTL0およびT16B *n*CCCTL1レジスタの以下のビットを設定する。
 - T16B *n*CCCTL*m*. CCMDビットを1に設定* (キャプチャモードに設定)
 - T16B *n*CCCTL*m*. SCSビット (同期/非同期モードの設定)
 - T16B *n*CCCTL*m*. CAPIS[1:0]ビット (トリガ信号の設定)
 - T16B *n*CCCTL*m*. CAPTRG[1:0]ビット (トリガエッジの選択)* コンパレータ/キャプチャ回路は、ペア(回路0&1、2&3、4&5)の一方をコンパレータモードに設定することも可能です。
4. T16B *n*MCレジスタを設定する。(MAXカウンタデータを設定)
5. 割り込みを使用する場合は以下のビットを設定する。
 - T16B *n*INTFレジスタの割り込みフラグに1を書き込み (割り込みフラグをクリア)
 - T16B *n*INTEレジスタの割り込みイネーブルビットを1に設定 (割り込みイネーブル)
6. T16B *n*CTLレジスタの以下のビットを設定する。
 - T16B *n*CTL. CNTMD[1:0]ビット (カウントアップ/ダウン動作の選択)
 - T16B *n*CTL. ONESTビット (ワンショット/リピート動作の選択)
 - T16B *n*CTL. PRESETビットを1に設定 (カウンタリセット)
 - T16B *n*CTL. RUNビットを1に設定 (カウント開始)

(正)

コンパレータモード時の初期設定

1. T16B Ch. *n*動作クロックを設定する。
2. T16B *n*CTL. MODENビットを1に設定する。(T16B動作イネーブル)
3. T16B *n*CCCTL0およびT16B *n*CCCTL1レジスタの以下のビットを設定する。
 - T16B *n*CCCTL*m*. CCMDビットを0に設定* (コンパレータモードに設定)
 - T16B *n*CCCTL*m*. CBUFMD[2:0]ビット (コンペアバッファの設定)* コンパレータ/キャプチャ回路は、ペア(回路0&1、2&3、4&5)の一方をキャプチャモードに設定することも可能です。

TOUT *nm*出力を使用する場合は以下のビットも設定する。

 - T16B *n*CCCTL*m*. TOUTMTビット (波形生成信号の選択)
 - T16B *n*CCCTL*m*. TOUTMD[2:0]ビット (TOUT信号生成モードを選択)
 - T16B *n*CCCTL*m*. TOUTINVビット (TOUT信号極性の選択)
4. T16B *n*CTL. MAXBSYビットが0になっていることを確認する。
5. T16B *n*CCR0レジスタ、T16B *n*CCR1レジスタを設定する。(カウンタ比較値を設定)
6. T16B *n*MCレジスタを設定する。(MAXカウンタデータを設定)
7. 割り込みを使用する場合は以下のビットを設定する。
 - T16B *n*INTFレジスタの割り込みフラグに1を書き込み (割り込みフラグをクリア)
 - T16B *n*INTEレジスタの割り込みイネーブルビットを1に設定 (割り込みイネーブル)
8. T16B *n*CTL. MAXBSYビットおよびT16B *n*CTL. RUNビットが0になっていることを確認する。
9. T16B *n*CTLレジスタの以下のビットを設定する。
 - T16B *n*CTL. CNTMD[1:0]ビット (カウントアップ/ダウン動作の選択)
 - T16B *n*CTL. ONESTビット (ワンショット/リPEAT動作の選択)
 - T16B *n*CTL. PRESETビットを1に設定 (カウンタリセット)
 - T16B *n*CTL. RUNビットを1に設定 (カウント開始)

キャプチャモード時の初期設定

1. T16B Ch. *n*動作クロックを設定する。
2. T16B *n*CTL. MODENビットを1に設定する。(T16B動作イネーブル)
3. T16B *n*CCCTL0およびT16B *n*CCCTL1レジスタの以下のビットを設定する。
 - T16B *n*CCCTL*m*. CCMDビットを1に設定* (キャプチャモードに設定)
 - T16B *n*CCCTL*m*. SCSビット (同期/非同期モードの設定)
 - T16B *n*CCCTL*m*. CAPIS[1:0]ビット (トリガ信号の設定)
 - T16B *n*CCCTL*m*. CAPTRG[1:0]ビット (トリガエッジの選択)* コンパレータ/キャプチャ回路は、ペア(回路0&1、2&3、4&5)の一方をコンパレータモードに設定することも可能です。
4. T16B *n*CTL. MAXBSYビットが0になっていることを確認する。
5. T16B *n*MCレジスタを設定する。(MAXカウンタデータを設定)
6. 割り込みを使用する場合は以下のビットを設定する。
 - T16B *n*INTFレジスタの割り込みフラグに1を書き込み (割り込みフラグをクリア)
 - T16B *n*INTEレジスタの割り込みイネーブルビットを1に設定 (割り込みイネーブル)
7. T16B *n*CTL. MAXBSYビットおよびT16B *n*CTL. RUNビットが0になっていることを確認する。
8. T16B *n*CTLレジスタの以下のビットを設定する。
 - T16B *n*CTL. CNTMD[1:0]ビット (カウントアップ/ダウン動作の選択)
 - T16B *n*CTL. ONESTビット (ワンショット/リPEAT動作の選択)
 - T16B *n*CTL. PRESETビットを1に設定 (カウンタリセット)
 - T16B *n*CTL. RUNビットを1に設定 (カウント開始)